

作成年月日： 2020年 11月 1日 (Ver.1.0)

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関より提供を受けています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 切除不能中期肝細胞癌に対するレンバチニブ治療後の後治療における予後解析の多施設共同後ろ向き研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門 教授 鳥村 拓司、
診療情報等の提供先：久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門 助教 下瀬 茂男

【研究分担施設・研究責任者】

・別紙参照

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：2018年3月から2020年8月の間に受診
- 2) 受診科：久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門および国内の共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名：切除不能進行肝細胞癌と診断され、先行研究「切除不能進行肝細胞癌に対するレンバチニブの治療効果及び副作用に関する前向きコホート研究、(2018年9月承認・承認番号:18146)」に参加して頂いた方

【診療情報等の項目】

【診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、レンバチニブの治療後の治療歴、CT、MRI画像、血液検査（AST、ALT、Aib、T.B、ALP、LDH、HbA1c、総コレステロール、WBC(好中球数、リンパ球数、好酸球数)、血小板、AFP、DCP、BUN、Cre、アンモニア)等】

授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、切除不能中期肝細胞癌に対するレンバチニブ治療後の後治療における治療効果及び副作用の多施設共同後ろ向き研究についての解明を目的とした多施設共同後ろ向き研究

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から西暦2025年10月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門 教授 鳥村 拓司

問い合わせ担当者：久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門 助教 下瀬 茂男

電話：0942-35-3311（内線3714） E-mail: shimose_shigeo@med.kurume-u.ac.jp

研究番号 20192

【研究分担施設・研究責任者】(続き)

・久留米大学医療センター	緒方啓	診療情報提供
・大牟田市立病院内科	坂田研二	同上
・朝倉医師会病院	高田晃男	同上
・久留米総合病院	松隈則人	同上
・九州医療センター消化器科	福泉公仁隆	同上
・戸畑共立病院	榊原重成	同上
・社会保険田川病院	佐々木優	同上
・聖マリア病院	河野弘志	同上
・ヨコクラ病院	田中正俊	同上
・長田病院	長田修一郎	同上
・佐賀中部病院	福森一太	同上
・筑後市立病院	梶原雅彦	同上
・柳川病院	菅偉哉	同上
・岩本内科医院	岩本英希	同上
・西日本病院	住江修治	同上
・熊本セントラル病院	宮島一郎	同上